

さんさんまる

育成期間：2008年 ▶ 2018年

「さんさんまる」は2018年度に品種登録出願が公表された、北海道の直播栽培向け極良食味品種です。「ゆめぴりか」「おぼろづき」と同じ低アミロース性のため、粘りと柔らかさに優れ、また直播栽培による低コスト・省力化栽培が可能であり、おいしくて楽に作れる生産者と消費者の双方にメリットのある品種です。

品種の特徴

- 粘りと柔らかさに優れた極良食味米です
- 極早生かつ短稈のため倒伏に強く、直播栽培に向きます
- 直播栽培において高い収量性を示します
- 直播栽培に取り組む北海道全域で栽培可能です

直播栽培向け極良食味水稻新品种

さんさんまる

農業の担い手の減少、農地の集約化が進む中で、北海道においても低コスト・省力化栽培が可能である直播栽培の面積が拡大しています。これまでの直播用品種は、北海道の主力品種よりも食味がやや劣るため、実需者・生産者からは直播栽培可能な良食味品種が求められていました。そこで、直播栽培に適し、かつ「ゆめぴりか」「おぼろづき」と同じ低アミロース性をもつ良食味品種「さんさんまる」を育成しました。

■ 現地圃場での乾田直播栽培の様子 (美唄市 2017年)



さんさんまる

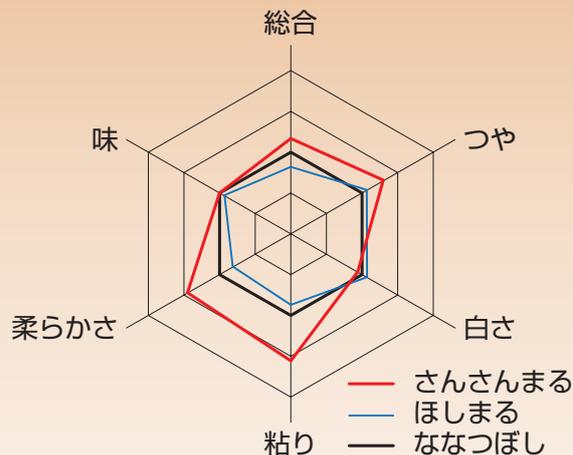
ほしまる

種子の入手方法について (農研機構ウェブサイト内)

https://www.naro.affrc.go.jp/collab/breed/seeds_list/index.html?さんさんまる



■ 「さんさんまる」の食味



品種の特徴

- 低アミロース性により炊飯米は粘りと柔らかさに優れています。
- 極早生かつ耐倒伏性に有利な短稈であるため直播栽培に向いています。
- 直播栽培で「ほしまる」より10%程度多収です。
- 極良食味、低コスト・省力化生産可能な消費者と生産者にメリットのある品種です。

栽培上の注意

- 割れ粉が多いので、カメムシの適正な防除に努めてください。
- 十分な登熟期間と適期刈り取りにより、品質確保に留意してください。
- 移植栽培では「さんさんまる」の優点が活かされません。直播栽培を強くお勧めします。

■ 「さんさんまる」の主な特性 (札幌市/湛水直播: 2014~18年 移植栽培: 2013~18年)

栽培条件	品種名	出穂期 (月日)	成熟期 (月日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	一穂粒数	玄米重(標準比) (kg/10a(%))
湛水直播	さんさんまる	8.04	9.15	60	15.6	702	43.1	610(109)
	ほしまる	8.05	9.16	66	15.8	700	37.7	558(100)
移植	さんさんまる	7.21	9.05	57	16.1	551	47.3	534(102)
	ほしまる	7.24	9.06	64	16.8	525	44.6	524(100)

栽培条件	品種名	千粒重 (g)	穂ばらみ期耐冷性	いもち病抵抗性		アミロース含有率 (%)	タンパク質含有率 (%)
				葉いもち	穂いもち		
湛水直播	さんさんまる	24.2	やや強	強	強	15.8	6.1
	ほしまる	25.0	やや強	やや弱	やや弱	19.8	6.3
移植	さんさんまる	24.1	-	-	-	12.3	6.2
	ほしまる	25.1	-	-	-	18.4	6.6